

別表第1 授業科目表および単位数
(1) 総合教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)																
区分			科目	単位	卒業資格最低単位数		週時間数								備考	
							1年次		2年次		3年次		4年次			
							1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)		
総合教育 科目	教養教育 科目	人文科学	文学	2	6以上	20以上	2								留学生は、いずれ か1科目を必ず履 修	
			哲学	2			2									
			スポーツの歴史	2				2								
			心理学	2			2									
			日本の社会と文化1	2			2									
			日本の社会と文化2	2				2								
		社会科学	日本国憲法	2				2								
			経済学	2				2								
			体育学概論	②				2								
		自然科学	生命科学	2			2									
			文系のための統計学	2			2									
			医学一般	2					2							
			発育発達と老化	2						2						
			健康と栄養	2						2						
		学際領域	平和学	2				2								
			地球環境問題	2						2						
			健康管理論	②			2									
			身体の科学	②			2									
		日本文化	日本事情1	②			2									留学生向け科目
			日本事情2	②				2								留学生向け科目
		人間教育	教育心理学	2			2									教職課程科目
			教職入門	2			2									教職課程科目
			生涯学習論	2					2							教職課程科目
			レクリエーション概論	2						2						
			人権教育	2						2						教職課程科目
	言語文化 科目	英語	英語（Listening&Speaking）1	①	4以上	(20以上)	2								集中	
			英語（Listening&Speaking）2	①				2								
			英語（Listening&Speaking）3	1					2							
			英語（Listening&Speaking）4	1						2						
			TOEIC上級(Listening)1	1						2						
			TOEIC上級(Listening)2	1						2						
			英語（Reading&Writing）1	1			2									
			英語（Reading&Writing）2	1				2								
			英語（Reading&Writing）3	1					2							
			英語（Reading&Writing）4	1						2						
			TOEIC上級(Reading)1	1						2						
			TOEIC上級(Reading)2	1						2						
			ビジネス英語1	2						2						
			ビジネス英語2	2							2					
			英語海外研修	2							2	2				
		初修外国語	初修外国語入門1	1			2									
			初修外国語入門2	1				2								
			初修外国語初級1	1					2							
			初修外国語初級2	1						2						
		日本語	日本語読解1	①			2									留学生向け科目
			日本語読解2	①				2								留学生向け科目
			日本語作文1	①			2									留学生向け科目
			日本語作文2	①				2								留学生向け科目
			上級日本語読解1	①					2							留学生向け科目
			上級日本語読解2	①						2						留学生向け科目
			上級日本語作文1	①						2						留学生向け科目
			上級日本語作文2	①						2						留学生向け科目
小計			80	20以上			32	24	22	28	0	0	0	0		

注) 総合教育科目の履修要件
イ 言語文化科目から4単位以上修得しなければならない。
ロ 初修外国語はドイツ語、フランス語、中国語から構成され、複数の言語を卒業要件単位に算入することができる。ただし、各言語は必ず「入門1」から履修しなければならない。
ハ 留学生は、教養教育科目の日本文化2科目4単位および言語文化科目の日本語8科目8単位を必修とし、「日本の社会と文化1」および「日本の社会と文化2」について、いずれか1科目を必ず履修しなければならないこととする。また、留学生は言語文化科目の母語を履修することはできない。

(2) 専門教育科目

区分			科目	単位	履修コース			卒業資格最低単位数			週時間数								備考											
					身体教育学コース	スポーツ科学コース	地域―健康科学コース				1年次		2年次		3年次		4年次													
											1セメ(前)	2セメ(後)	3セメ(前)	4セメ(後)	5セメ(前)	6セメ(後)	7セメ(前)	8セメ(後)												
専門教育科目	専門基礎科目	スポーツ科学基礎実習	陸上1	1	○	29以上	○	28以上	○	29以上	身体教育学コース 必修4・3・選必2・4以上・合計6・7以上	スポーツ科学コース 必修3・6・選必3・0以上・合計6・6以上	地域―健康科学コース 必修3・9・選必2・8以上・合計6・7以上	2							集中									
			器械運動1	1	○		○		○					2																
			武道1	1	○		○		○					2																
			バレーボール1	1	○		○		○					2																
			サッカー1	1	○		○		○					2																
			体づくり運動	1	○		○		○					2																
			水泳	1	○		○		○						2															
			バスケットボール1	1	○		○		○						2															
			ダンス1	1	○		○		○						2															
			エアロビクス1	1											2															
			キャンプ実習	1	2以上		1以上		2以上					29以上											集中 集中 集中					
			海浜実習	1																	2									
			スキー実習	1																	2									
																					2									
		スポーツ科学基礎科目	解剖・生理学	2	○	○	○			2																				
			スポーツ生理学	2	○	○	○			2																				
			スポーツバイオメカニクス1	2	○	○	○							2																
			運動学（運動方法学を含む）	2	○	○	○							2																
			コーチングの基礎	2	○	○	○			2																				
			スポーツ医学（内科系1）	2	○	○	○								2															
			スポーツ医学（外科系1）	2	○	○	○								2															
			公衆衛生学	2	○	○	○									2														
			スポーツ栄養学	2	2以上	2以上	2以上									2														
			スポーツ心理学	2													2													
			スポーツ社会学	2													2													
			環境衛生学	2														2												
	専門応用共通科目	スポーツ科学応用実習	武道2	1	2以上	2以上	1以上	4以上								2														
			陸上2	1													2													
			器械運動2	1													2													
			ダンス2	1													2													
			エアロビクス2	1	1以上	1以上	1以上										2													
			バレーボール2	1												2														
			サッカー2	1												2														
			バスケットボール2	1													2													
			運動プログラム実習（年代・障害別）	1	1以上	1以上	1以上									2														
			トレーニング実習	1												2														
			救急処置実習	1														2												
		スポーツ応用科学	トレーニングの科学	2	○	○	○							2						教職課程科目 教職課程科目 教職課程科目 教職課程科目										
			スポーツケア概論	2	6以上	8以上	6以上	8以上							2															
			運動指導の心理学	2												2														
			リハビリテーション論	2												2														
			健康と運動の生理学	2												2														
			アダプテッドスポーツ論	2												2														
			スポーツ・健康科学の統計解析	2														2												
			スポーツマネジメント論	2														2												
			スポーツ支援指導演習	2														2	2											
			スポーツ文化論	2																	2									
			野外教育論	2	20以上	20以上		20以上								2						集中 集中								
			スポーツビジネス論	2														2												
		身体教育学コース	保健体育科教育法Ⅰ	2										○																
			保健体育科教育法Ⅱ	2										○																
			保健体育科教育法Ⅲ	2										○																
			保健体育科教育法Ⅳ	2										○																
			学校保健 （小児保健、精神保健を含む）	2										○						2										
			総合体育指導演習 （ネット型スポーツ）	2											―	―			2											
			保健体育教養演習	2										○	―	―					2									
		スポーツ科学コース	コンディショニング論	2																										
			スポーツ指導論	2																										
			スポーツケア各論	2															2											
			スポーツバイオメカニクス2	2															2											
			競技力向上の科学	2											○						2									
			テーピング実習	1										―	○	―					2									
		地域―健康科学コース	スポーツ科学実験演習	2										―	○	―					4									
			健康運動プログラム論	2																		2								
			スポーツ医学（外科系2）	2																		2								
			地域保健演習	2																		4								
			スポーツ医学（内科系2）	2																		2				2				
			地域スポーツ論（スポーツ法規・スポーツ行政含む）	2													○													
			生涯スポーツ論	2													○									2				
			健康評価実習	2													○						4							
	健康運動実践指導演習		2	―										―	○							2								
	専門研究	実践研究1	2	4以上	4以上	4以上										4														
		実践研究2	2																4											
		実践研究3	2											○						4										
		実践研究4	2											○							4									
		卒業論文	4																		4									
		小計			127			66以上									12	14	34	36	28	22	18	8						

注1) 履修コースにより、身体教育学コース、スポーツ科学コース、地域一健康科学コースに分ける。

注2) 3つの履修コースにおける専門教育科目の履修方法は、次の通りとする。

(1) 専門基礎科目・スポーツ科学基礎実習の履修方法

イ 身体教育学コースを履修する者は、「キャンプ実習」、「海浜実習」および「スキー実習」より2単位以上を選択必修とする。

ロ スポーツ科学コースを履修する者は、「キャンプ実習」、「海浜実習」および「スキー実習」より1単位以上を選択必修とする。

ハ 地域一健康科学コースを履修する者は、「キャンプ実習」、「海浜実習」、「スキー実習」および「エアロビクス1」より2単位以上を選択必修とする。

(2) 専門応用コース科目の履修方法

イ 身体教育学コースを履修する者は、「保健体育科教育法Ⅰ」、「保健体育科教育法Ⅱ」、「保健体育科教育法Ⅲ」、「保健体育科教育法Ⅳ」、「学校保健（小児保健、精神保健を含む）」および「保健体育教養演習」を修得しなければならない。

ロ スポーツ科学コースを履修する者は、「競技力向上の科学」、「テーピング実習」および「スポーツ科学実験演習」を修得しなければならない。

ハ 地域一健康科学コースを履修する者は、「地域スポーツ論（スポーツ法規・スポーツ行政含む）」、「生涯スポーツ論」、「健康評価実習」および「健康運動実践指導演習」を修得しなければならない。

ニ 「総合体育指導演習（ネット型スポーツ）」および「保健体育教養演習」は、身体教育学コース履修者のみ履修可能科目。

ホ 「テーピング実習」および「スポーツ科学実験演習」は、スポーツ科学コース履修者のみ履修可能科目。

ヘ 「健康運動実践指導演習」は、地域一健康科学コース履修者のみ履修可能科目。

(3) 実践教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分		科目	単位	卒業資格 最低単位 数	週時間数								備考	
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)		
実践教育 科目	リテラシ 科目	入門ゼミ1	1	4以上	2								全員履修 全員履修	
		入門ゼミ2	1			2								
		コンピュータ演習1	①		2									集中 集中 集中 集中
		コンピュータ演習2	①			2								
	学部科目	フィールド支援演習1	4				4							
		フィールド活動演習1	4				4							
		フィールド支援演習2	4					4						
		フィールド活動演習2	4					4						
	キャリア 科目	キャリアデザイン1	2				2							
		キャリアデザイン2	2					2						
		スポーツキャリア演習	2							4				
	小計		26		4以上	4	4	10	10	0	4	0	0	
総合教育科目、専門教育科目、実践教育科目 合計			233	124	48	42	68	74	28	26	18	8		

2 教員免許取得に係わる科目

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

イ. 中学校教諭一種免許状・保健体育

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項		授業科目	単位	区分別最低修得単位数	最低修得単位数	週時間数								備考
						1年次		2年次		3年次		4年次		
						1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)	
教科に関する専門的事項	体育実技	陸上1	①	⑨	左記より必修・選択必修を含め32単位	2								※
		器械運動1	①			2								※
		武道1	①			2								※
		バレーボール1	①			2								※
		サッカー1	①			2								※
		体づくり運動	①			2								※
		水泳	①				2							集中※
		バスケットボール1	①				2							※
		ダンス1	①				2							※
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	運動学（運動方法学を含む）			②	② ④			2				
	スポーツ心理学		2					2						※
	スポーツマネジメント論		2						2					※
	スポーツ社会学		2					2						※
	運動指導の心理学		2				2						※	
	生理学（運動生理学を含む。）		解剖・生理学	②		④		2						
		スポーツ生理学	②				2							※
	衛生学・公衆衛生学	環境衛生学	②	④						2				※
		公衆衛生学	②							2				※
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健（小児保健、精神保健を含む）	②	③							2			※
		救急処置実習	①							2				※
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		保健体育科教育法Ⅰ	②					2					
保健体育科教育法Ⅱ			②					2						※
保健体育科教育法Ⅲ			②						2					※
保健体育科教育法Ⅳ			②							2				※
合計			38			32	12	10	6	6	10	4	0	0

注) 備考欄中の※印は、当該学科の卒業要件単位に含まれる科目

ロ．高等学校教諭一種免許状・保健体育

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項		授業科目	単位	区分別最低修得単位数	最低修得単位数	週時間数								備考	
						1年次		2年次		3年次		4年次			
						1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)		
教科に関する専門的事項	体育実技	陸上1	①	⑨	左記より必修・選択必修を含め28単位以上	2								※	
		器械運動1	①			2								※	
		武道1	①			2									※
		バレーボール1	①			2									※
		サッカー1	①			2									※
		体づくり運動	①			2									※
		水泳	①				2								集中※
		バスケットボール1	①				2								※
		ダンス1	①				2								※
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	運動学（運動方法学を含む）			②	②			2					
	スポーツ心理学		2					2							※
	スポーツマネジメント論		2						2						※
	スポーツ社会学		2					2							※
	運動指導の心理学		2					2							※
	生理学（運動生理学を含む。）	解剖・生理学	②	④			2								※
		スポーツ生理学	②				2								※
	衛生学・公衆衛生学	環境衛生学	②	④						2					※
		公衆衛生学	②							2					※
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健（小児保健、精神保健を含む）	②	③							2				※
		救急処置実習	①							2					※
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	保健体育科教育法Ⅰ	2						2						※
保健体育科教育法Ⅱ		2					2						※		
保健体育科教育法Ⅲ		②					2						※		
保健体育科教育法Ⅳ		②						2					※		
合計		38	28以上		12	10	6	6	10	4	0	0			

注) 備考欄中の※印は、当該学科の卒業要件単位に含まれる科目

(2) 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項		授業科目	単位	週時間数								備考		
				1年次		2年次		3年次		4年次		中学校	高等学校	卒業要件 単位算入 科目
				1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2		2							◎	◎	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職入門	2	2								◎	◎	※
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育制度論	2			2						◎	◎	
		人権教育	2				2					○	○	※
		生涯学習論	2			2						○	○	※
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	2								◎	◎	※
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2				2					◎	◎	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2					2				◎	◎	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2				2					◎	○	
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2						2			◎	◎	
	特別活動の指導法													
	教育の方法及び技術	教育方法論	2		2							◎	◎	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育とICT活用	1					1	0			◎	◎	(集中)
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導論	2			2						◎	◎	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2				2					◎	◎	
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習1	1					2	2			◎	◎	事前・事後指導
		教育実習2a	4							8		◎		(集中)
		教育実習2b	2							4			◎	(集中)
	教職実践演習	教職実践演習（中・高）	2								2	◎	◎	
合計			36	4	4	6	8	5	4	12	2			

注)
1. 高等学校教諭普通免許状においては、事項「総合的な学習の時間の指導法」は「総合的な探究の時間の指導法」となる。
注)
2. イ 備考欄中の◎印は、各免許の必修科目
ロ 備考欄中の○印は、各免許の選択科目
ハ 備考欄中の※印は、総合教育科目区分の卒業要件単位として算入する。

1 学則・奨学関係（131-7 大阪産業大学スポーツ健康学部修学規程）

(3) 大学が独自に設定する科目

授業科目	単位	週時間数								備考
		1年次		2年次		3年次		4年次		
		1セメ (前)	2セメ (後)	3セメ (前)	4セメ (後)	5セメ (前)	6セメ (後)	7セメ (前)	8セメ (後)	
道徳教育の理論と方法	2				2					
合計	2	0	0	0	2	0	0	0	0	

注) 上記科目は、高等学校教諭一種免許状取得希望者にのみ適用される科目とする。